

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

生活指導通信 第1号 令和5年4月10日（月）

さあ！新生活のスタートだ！

進級・入学おめでとうございます。今日から新たなクラスで、新たなメンバーと共に、学校生活がスタートします。先生達もこの春休み期間中に、みんなを迎える準備をしておりました。「よし！頑張るぞ！」と前向きな気持ちで、この日をむかえた人もいれば、「友達できるかな～」「担任の先生は誰かな～」と不安な気持ちを抱えている人もいるかと思います。しかし、安心してください。みんなが明るく、元気よく学校生活を送れるように、担任の先生方を中心に先生達もいろいろな準備をしてきました。生徒や先生はもちろん、保護者の方々や地域の方々まで、大蔵中学校に関わるみんなが笑顔で、明るく、楽しく、元気よく生活できるよう、「**チーム大蔵**」で協力して頑張りましょう！！



合言葉は One For All All For One!!

チーム大蔵でよいよい学校にしよう！！

安全に、安心して学校生活を送るために！

みんなが安全に安心して過ごすことができる学校にするために、3つの大切なことがあります。それは「**人・もの・時間**」です。集団生活を送る上で、この3つが大切にできていないと安全で安心した学校生活を過ごすことはできません。一年のスタートだからこそ、もう一度みんなでしっかりと確認をしておきましょう。

① 人を大切にしましょう。

みんなの周りにはたくさんの「人」がいます。クラスメイトや学年の仲間、部活動の友達、先生方、家族、地域の方々など…その一人ひとりを大切にしてください。

人には得意不得意、好き嫌いもあって個性です。その違いを認め合うところからすべては成り立っていきます。クラス・学年・部活動…周りにいる人の全てを認め、受け入れることが「人を大切にす

る第一歩」です。人の気持ちのわかる人になりましょう。

いじめは絶対に許されない行為です。いじめ行為をしてしまった本人は「面白半分」「冗談のつもりで」「いじめてるつもりはない」「相手も喜んでいてと思っていた」「周りの雰囲気に流されて」など、いじめられた生徒の気持ちを考えず、いじめという認識がないことが多くあります。しかし、いじめとして行われる行為のほとんどは犯罪行為です。いじめた理由はどうであれ、いじめられた生徒が苦痛を感じていけばいじめとなります。

いじめをなくすためには学校全体で見守ることも大切です。昨年度、「これっていじめじゃないの?」「〇〇さんが心配」と感じた生徒が担任や学年の先生に相談するということが何度かありました。相談に来た生徒がいじめをやめさせることは勇気のいることですし、難しいかもしれません。しかし、保護者や先生に相談することで、仲間を守ることでもあるのです。そうやってみんなでみんなを見守っていくことも、「人を大切にする」ために重要なことなのです。



② ものを大切にしましょう。

昨年度、掃除の時間を利用して教室の床を消しゴムできれいにするクラスがあったり、環境委員の呼びかけ、ロッカー点検の強化をしたり、休み時間にトイレのスリッパを並べる生徒がいたりなどで、学校美化の意識が高まってきたように思います。非常にいいことだと思いますので、今年度もぜひ継続してほしいと思います。安全・安心に生活するために、落ち着いた環境作りが大切です。学習に集中できる環境で過ごすことができるように、みんなで協力して学校美化・教室美化を目指しましょう。

③ 時間を大切にしましょう。

けじめのある生活を送るために、時間を守るということはとても大切です。8時15分の予鈴を教室で聴き、全校読書から下校時刻まで時間通りに行動しましょう。昨年度は評議員や班長が2分前着席の呼びかけを熱心に行ってくれたおかげで、時間を守ることができる生徒が増えました。今年度は呼びかけなく、自分で時間を見て行動できるとより大きな成長になるのではないのでしょうか。

大蔵中学校のみんなが安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、みんなで「人・もの・時間」を大切にしたい学校生活を送りましょう。

合言葉は One For All All For One!!

人・もの・時間を大切に

みんなが安全に安心して過ごせる学校を目指そう！